

毛呂山町 60年のあゆみ

昭和30年4月1日に、旧毛呂山町と川角村が合併してから、もうすぐ60年が経過します。人生で例えると、還暦。毛呂山町は、この60年の間、多くの人の力によって、発展と変化を重ねてきました。

若い人には新しく、長く暮らしている人には懐かしいこの60年を振り返り、これからの町づくりについて考えてみましょう。



光山小学校開校
(昭和50年)



長瀬銀座商店街
(昭和37年ごろ)



毛呂山町役場旧庁舎
(昭和33年)
※写真は昭和50年代(推定)



1970

1955

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------|---------------------------------|---------------|------------------------|--------------------|---------------|-------------------------|------------------------|-----------------|--------------------------------|----------------|-----------------------------|--------------------|----------------------------------|
| 昭和53年 | 昭和52年 | 昭和51年 | 昭和50年 | 昭和49年 | 昭和46年 | 昭和45年 | 昭和44年 | 昭和43年 | 昭和41年 | 昭和39年 | 昭和36年 | 昭和33年 | 昭和31年 | 昭和30年 |
| 20年閉校)。 | 老人福祉センター山根荘が開所する。 | 毛呂山・鳩山消防組合(現西入間広域消防組合の前身)が発足する。 | 町立光山小学校が開校する。 | 町立若草保育園が開園する(平成25年閉園)。 | 西部環境保全組合の前身)が発足する。 | 町立旭台保育園が開園する。 | 公民館が開館する(現在の教育センターの場所)。 | 第1回町民レクリエーション大会が実施される。 | 「広報もろやま」が創刊される。 | 見目静氏、エリザベス・F・アプタン氏が名誉町民に推戴される。 | 長瀬地区に団地開発が始まる。 | 毛呂山町役場庁舎が完成する(現在の中央公民館の場所)。 | 箕和田貯水池(箕和田湖)が完成する。 | 4月1日、旧毛呂山町と川角村が合併し、新しい毛呂山町が誕生する。 |



開館して間もないころの図書館
(昭和62年ごろ)



現在の毛呂山町役場庁舎
(昭和55年)



泉野小学校開校
(昭和55年)



1990



1980



- 昭和54年 「毛呂山町史」が刊行される。
- 昭和54年 福祉会館(ウイズもろやま)が開館する。
- 昭和55年 町立泉野小学校が開校する。
- 昭和55年 現在の毛呂山町役場庁舎が完成し、業務を始める。
- 昭和56年 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合が発足する。
- 昭和56年 町の木を「ゆず」、町の花を「きく」に決定する。
- 昭和58年 総合公園プールがオープンする(平成19年閉鎖)。
- 昭和59年 児童館が開館する。
- 昭和60年 中央公民館が開館する。
- 昭和60年 総合公園テニスコートがオープンする。
- 昭和60年 保健センターが開所する(現在の教育センターの場所)。
- 昭和61年 丸木清美氏が名誉町民に推戴される。
- 昭和62年 図書館が開館する。
- 平成元年 総合公園体育館がオープンする。
- 平成2年 毛呂山町民憲章が制定される。
- 平成2年 町の鳥を「めじろ」に決定する。
- 平成4年 下田養平氏が名誉町民に推戴される。
- 平成5年 歴史民俗資料館が開館する。
- 平成5年 岩井学童保育所が開所する。
- 平成6年 大類グラウンドがオープンする。
- 平成6年 商工祭、農業まつりをひとつにして、第1回産業まつりが開催される。



防犯活動センター始動
(平成17年)



第59回国民体育大会
(平成16年)



東公民館開館
(平成14年)



2010



2000

平成8年 現在の保健センターが開所し、旧保健センターの場所に教育センターが開所する。

平成10年 川角学童保育所が開所する。

平成11年 ゆずの里オートキャンプ場が開所する。総合公園グラウンドが開所する。

平成12年 前久保中央公園が完成する。

平成13年 毛呂山町デイサービスセンターが開所する。川角リサイクルプラザが稼働する。

平成14年 東公民館が開館する。

平成15年 大類ソフトボールパークが開所する。

平成16年 第59回国民体育大会ソフトボール競技成年男子が大類ソフトボールパークにて開催される。

平成17年 現在の町立旭台保育園が開園する。

平成18年 防犯活動センターが始動する。

平成19年 新学校給食センターが開所する。

平成20年 町立小・中学校に2学期制が導入される。

平成21年 宮崎県木城町と友情都市の盟約を締結する。

平成22年 葛川放水路が完成する。泉野学童保育所が開所する。町内循環バス(もろバス)の運行が開始される。

平成23年 毛呂山町のマスコットキャラクターが「もろ丸くん」に決定する。

平成24年 毛呂山町で「やぶさめサミット」が開催される。

平成25年 「新毛呂山町史」が刊行される。



瀬戸選手へ特別榮譽賞授与
(平成25年)



やぶさめサミット
(平成22年)



木城町との友情都市盟約の締結
(平成20年)



2015

昭和30年4月1日に、旧毛呂山町と川角村が合併してから60年。この60年の間に、町には様ざまな出来事がありました。過去を知ることは、未来を予測するための指針になるといいます。多くの人たちが残してくれた財産を今後の町に活かしていくのは、この時代を生きる私たちの努めともいえるのではないのでしょうか。伝統を守り、後世へと継承していくこと。新しいことに取り組み、新たな境地を開いていくこと。どちらも町の発展には、欠かせないものです。これらの営みを、これまで多くの人たちが行ってきて、今の毛呂山町があります。そして、これからの毛呂山町を作っていくのは、今の住民の皆さんの力です。これまでの60年を振り返り、未来の毛呂山町を皆さんで考えてみませんか。

平成27年

4月1日、毛呂山町合併60周年を迎える。

平成26年

川のまるごと再生事業着手式典が挙行される。
武州長瀬駅自由通路・橋上駅舎が完成する。

平成25年

町立ゆずの里保育園が開園する。
総合公園内に花蓮公園が開園する。
瀬戸大也選手の世界水泳選手権大会金メダル獲得を祝し、特別榮譽賞を授与する。

平成24年

県道飯能寄居線バイパスの毛呂山町分が開通する。